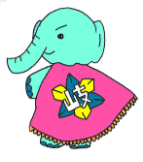




努力

岐陽中だより

2025. 11. 6. 第7号
周南市立岐陽中学校



岐陽中コスモスマスコット
キャラクター「きょうマン」

学校教育目標

人に優しく認め合い一人の社会人として自立する生徒の育成

チャレンジ目標

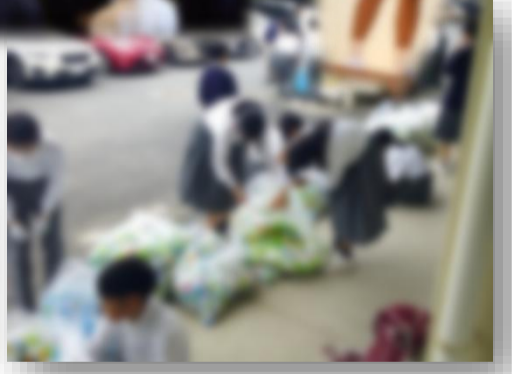
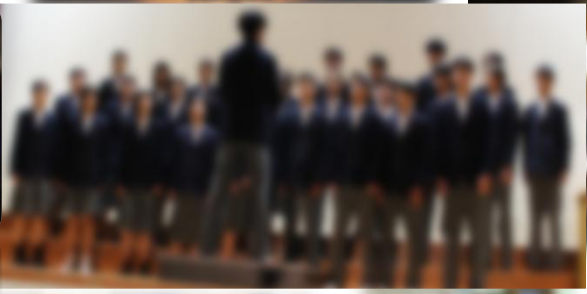
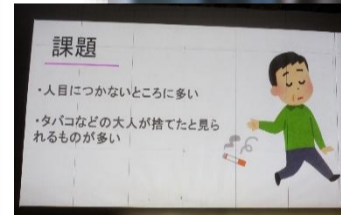
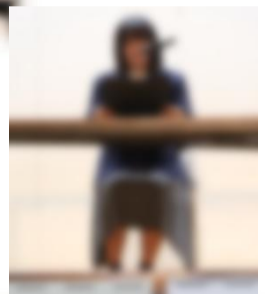
- ①自らあいさつ
- ②毎日読書
- ③無言清掃
- ④ボランティア活動



文化祭 『彩光 ～ 輝きが紡ぐ瞬間 ～』



10月25日(土)、『彩光 ～ 輝きが紡ぐ瞬間 ～』をテーマに今年度の文化祭が行われました。生徒会役員を中心に、一部の企画や全校合唱の準備は夏休みから始まり、17日からは全校生徒がいずれかの企画に分かれて活動し、ステージ発表や展示作品等を作りあげました。また、今年度も地域の方を講師として招き、パッチワークや洋裁、木工等に挑戦した生徒もいました。生徒一人ひとりの個性が輝き、全てのステージ発表や展示作品から彩りが感じられる期間となりました。



★企画リーダーの振り返りより★

- ☆(押し花アート)リーダーとして中心的になれる様に学年関係なく話しかけたり、お花の種類や押し花の保存方法など関連した質問を講師の方に聞いたりして、4時間という限られた時間であってもみんなが楽しめるような工夫をした。
- ☆(パッチワーク)限られた時間の中で、参加している人の進捗状況を確認しながら期限までに完成できるように声かけなどを行いながらも、楽しい雰囲気を実施できるよう心がけました。
- ☆(オープン粘土)リーダーというものはあまりやったことがなく不安でしたがやり遂げることができました。私が成長したと思うことは、周りを見る力と人との協力です。(中略)小物を作るためにオープン粘土の人は、型を使います。しかし型の数は少ないので使えない人が出てきます。そのときに私は「貸してあげたら？」と声をかけることができました。小さなことでも私にとっては大きな成長だと感じました。これからはリーダーが何も言わないからといって変な行動を起こさず、班員との協力が大切だと考えました。
- ☆(岐陽中グランプリ学級)最初は、自分が正確にテンポをとり、みんなの歌を合わせることができるのか、みんなをまとめることができるのか不安でした。ですが、クラスみんなはしっかり僕の指示を聞いてくれ、真剣な話し合いにも向き合ってくれました。活動を重ねるたびに「ひとりではなく、みんなでつくるもの」というものに気づきました。誰かに任せるのではなく、一人ひとりが積極的に活動に関わることで、良い結果を生むということもわかりました。協力してつくりあげた合唱の達成感は一生涯忘れないと思います。文化祭は終わってしまいましたが、文化祭での経験をこれからの生活に活かしていきたいです。

地域道徳(2年生)

2年生で、地域の方と道徳の授業を一緒に学ぶ「地域道徳」を行いました。北海道の獣医師の話をもとに、「相互理解」について考えました。授業の最初は、やや緊張気味であった生徒・参加して下さった大人の皆さんも、1時間が終わる頃には和やかな雰囲気になりました。

今回考えを深めた相互理解の大切さや地域の方と学ぶことについて振り返った生徒の感想をいくつか紹介します。



対話をしないとわからないことがあるから物事を勝手に決めつけてはいけない。

相手が異なる発言をしたとしてもちゃんと聞く姿勢や発言に対して受け入れる。

相手と自分で敵と味方に分けない。

自分と異なる意見の人と接する時に、話すより聞くことが大切という意見が印象に残りました。



地域の人と初めて道徳をしましたが、自分の意見を伝えることができたのでよかったです。

地域の方が「生きていくなかで気が合わない人もいかもしれないけど仲良くなるのが一番大切だ」とおっしゃっていたことが印象に残りました。

地域の方々の視点から、「身なりで判断しない」や「偏見で見ない」という意見でみんなが納得し、まとまった話合いになったので良かった。いつもと違う人の意見を聞くのも楽しかった。

地域の人と話すことで、思いつかなかった視点とかの意見を聞いて学びが深まったなと思いました。

今までは班で意見を交換して会話がストップしていたから、地域の人に関わると会話が終わったとしても次に次に話のワードを繋げてくださるのでこれが本当の話し合い活動と思いました。

第3回学校運営協議会



生徒会コミスク担当より、今年度の地域貢献活動の1つとして企画した「爪楊枝アート」について説明し、小学校や市民センターでもより多くの人に参加してもらうための意見をいただくことができました。

また、後半は学校課題としてのボランティア活動について協議しました。様々な活動に参加した生徒の振り返りなどを共有できる掲示などを作成し、興味をもつ生徒が増えるような工夫をしてはどうかという助言をいただきました。



地域家庭科(1年生)

宣言「地域で協働し続けていくために、どんな私になりたいか」

1学期に引き続き、1年生の家庭科の授業で地域の方と共に学ぶ地域家庭科の授業が各クラスで行われました。内容は、各自が夏休みに行った地域での様々な活動を紹介し、さらに今後も地域で協働するための宣言を考えるというものでした。

各班に1人ずつ地域の方や保護者の方が入ってくださり、生徒の発表に真剣に耳を傾けてくださいました。また、一人ひとりが考えた宣言には、自分が経験したからこそその思いも含まれていて、それについても大人の皆さんから頼もしい中学生の姿をたくさんほめていただきました。どの班でも、地域の方のお話に熱心に聞き入る生徒の姿が見られました。



ゴミゼロロードプロジェクト

「ゴミの落ちていない通学路にして、校区内のまちの美化に貢献する」「生徒全員が、地域でできるボランティア活動に挑戦することを通して、地域や社会のために貢献しようとする心を育てる」を目的として、10月29日(水)から11月19日(水)までの毎週水曜日の朝、生徒が自宅から学校までの通学路に落ちているゴミを拾いながら登校します。

文化祭の企画の中でも「地域清掃活動」に取り組んだ生徒から、岐陽中校区に落ちているゴミの種類について分析したまとめの発表があり、たばこの吸い殻の多さが指摘されました。

岐陽中生の美化活動をきっかけに、地域の皆さんの「自分たちの手で町を美しく」という思いも盛り上がってくれたらよいなと思います。



11月の主な行事

- 6日(木) 全校集会
- 7日(金) 人権講演会
- 8日(土) 総合文化祭周南大会展示発表
- 9日(日) 総合文化祭周南大会舞台・展示発表
- 14日(金) 3年生学年末テスト①
- 17日(月) 3年生学年末テスト② 進路説明会
- 20日(木) 1・2年生学期末テスト①
- 21日(金) 1・2年生学期末テスト②
- 26日(水) 班長会議
- 27日(木) 専門委員会
- 28日(金) 生徒会役員選挙